

デカン高原縦断 ハンピ遺跡からマイソール、ラーメーシュワラムへ13日間

出発日	旅行代金
1月16日(木)	519,000円
一人部屋利用追加代金	85,000円

◎利用予定航空会社：スリランカ航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
◎食事：朝食11回、昼食11回、夕食10回
上記回数に機内食は含みません。
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
◎旅券残存期間：インド入国時6ヵ月以上
◎旅券余白：2頁以上
◎写真：カラー1枚(5cm×5cm)
◎旅券(パスポート)のカラーコピー
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名(最大18名)

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎インド査証代：26米ドル相当の日本円
◎スリランカ査証代：無料(現地取得)
※査証代は変更になる場合もございます。
◎査証取得代行手数料：4,400円(税込)
◎燃油サーチャージ：なし(2024年9月現在)

◆コースのポイント◆

南インド・デカン高原を縦断

インド南部を形成する逆三角形のデカン高原。玄武岩が風化した土壌は綿花栽培が盛んで、幾多のヒンドゥー王朝イスラム王国が興亡した歴史があります。ハイデラバードからチャルキヤ朝、ホイサラ朝、そしてハンピの遺跡群を訪ねます。茶畑が広がる中ニルギル登山鉄道に乗り、乗車後は、ラーメーシュワラム島へと渡る斬新なコースで南インドを探索します。

◇ハンピ遺跡

ヒンドゥー教王国として南インドに覇を唱えたヴィジャヤナガル王国の都です。広大な地域に多くの寺院が残っています。

◇ホイサラ朝の遺跡群

ハレビード、ベルールの寺院群を見学します。星型の基盤の上に壁面一面に施された繊細な浮き彫りが特徴です。

◇叙事詩『ラーマヤナ』の舞台・ラーメーシュワラム
本土とは海上道路、橋で結ばれています。巡礼地ラーマナータスワミ寺院など海辺の開放的な聖地です。

【世界遺産】ニルギル登山鉄道

全長46km、標高差2,000mの沿線には208のカブ、16のトンネル、250の橋があり、蒸気機関車とディーゼル機関車に牽引されたり、後尾から押されたりして上ります。ウーティ〜クーヌール間27kmに乗り絶景をお楽しみします。



※写真はずべてイメージです。

都市名	スケジュール
1 東京 コロンボ	■午前、成田空港よりスリランカ航空にてコロンボへ。 ■着後、ホテルへ。 〈ニゴンボ泊〉 ㊄ ㊅ ㊆
2 コロンボ ハイデラバード	■午前、スリランカ航空にてインド・ハイデラバードへ。着後、市内観光。ハイデラバードのシンボルでもある4つの尖塔・チャールミーナール〇、周囲3kmの城壁で囲まれ自然の岩山に建つ ゴールコンダ城砦 〇にご案内します。 ■午後、カルナータカ州のビーダルへ向かいます。 〈ビーダル泊〉 ㊇ ㊈ ㊉
3 ビーダル (グルバルガ)	■午前、イスラム教のパフマニー朝(15～16世紀)の都だった ビーダルの観光 。濠が巡らされラテライトと玄武岩から成る広大な城壁で囲まれている城郭〇を見学。 ■その後、 グルバルガ に立ち寄り、アーディール・シャー朝(15～17世紀)の都だった ビジャープル へ向かいます。 〈ビジャープル泊〉 ㊊ ㊋ ㊌
4 ビジャープル ホスペット	■午前、 ビジャープルの観光 。楼門であるメフタル・マハル〇、巨大な廟であるゴル・グンバド〇にご案内します。 ■午後、ハンピ遺跡の観光拠点、ホスペットへ。 〈ホスペット泊〉 ㊍ ㊎ ㊏
5 ホスペット滞在 (ハンピ遺跡)	■終日、デカン高原に覇を唱えたヒンドゥー教のヴィジャヤナガル王国(14～17世紀)の都だった 世界遺産ハンピの遺跡群 の観光。ハンピ遺跡の白眉と言われるヴィタル寺院、塔門が聳えるヴィルパクシャ寺院、ヒンドゥーとイスラム様式が融合したロータス・マハル、精緻な浮き彫りが有名なハザーラ・ラーマ寺院などにご案内します。 〈ホスペット泊〉 ㊏ ㊏ ㊏
6 ホスペット (ベルール) (ハレービード)	■午前、多数の岩石が地表に露出しているデカン高原を走り、 ベルール へ。ともに12から13世紀にホイサラ朝時代の都がおかれ栄えた街です。チェナケーシャヴァ寺院はラーマヤナやマハーバーラタの夥しい彫刻群で埋めつくされています。 ハレービード のホイサラ朝最大の寺院ホイサレーシュワラ寺院に立ち寄りハッサンへ。 〈ハッサン泊〉 ㊐ ㊑ ㊒
7 ハッサン マイソール	■午前、かつて マイソール 藩王国の都として栄えたマイソールへ。 ■午後、マイソールの観光。インドで一番栄えたといわれ現在は博物館として公開されているマイソール宮殿〇、王家のコレクションを展示する美術館〇にご案内します。 〈マイソール泊〉 ㊓ ㊔ ㊕
8 マイソール (シリガバト) ウーティ	■午前、城郭都市として栄えた シリランガバトナ の観光。 ■午後、ニルギル登山鉄道の始発駅(終着駅)である高原の町ウーティへ。(海拔2300m) 〈ウーティ泊〉 ㊖ ㊗ ㊘
9 ウーティ (ニルギル登山鉄道) クーヌール マドゥライ	■ 世界遺産のニルギル登山鉄道に乗り 。風光明媚なウーティ〜クーヌール間約1時間の乗車(下り)を楽しみます。クーヌールで下車後、インド三大紅茶と呼ばれるニルギル・ティーの紅茶工場にご案内します。 ■その後、南インド・タミルナドゥ州の中心都市の一つマドゥライへ。 〈マドゥライ泊〉 ㊙ ㊚ ㊛
10 マドゥライ (マンダパム) ラーメーシュワラム	■午前、マンダパムへ向かいます。マンダパムより ポーク海峡の車輛橋 を走り ラーメーシュワラム へ向かいます。 ■午後、叙事詩『ラーマヤナ』の舞台ともなったラーメーシュワラムの観光。南インド特有の高いゴープラム(塔門)を持つラーマナータスワミ寺院〇、ラーマ王子の足跡があるガンダマダナ・パルヴァターム寺院〇、最果ての岬ともいえるアリチャル・ムナイを訪ねます。 〈ラーメーシュワラム泊〉 ㊜ ㊝ ㊞
11 ラーメーシュワラム マドゥライ	■午前、ラーメーシュワラムより列車で海上鉄道橋を渡り本土へ戻ります。 ■その後、バスでマドゥライへ。 ■着後、ブドゥ・マンダパ市場にご案内します。 〈マドゥライ泊〉 ㊞ ㊞ ㊞
12 マドゥライ	■午前、 マドゥライの市内観光 。代表的なドラヴィダ様式で4つの巨大なゴープラム(塔門)を持つミナークシー寺院〇、かつての宮殿ティルマライ・ナーヤカ宮殿〇にご案内します。 ■午後、空路、コロンボ乗り継ぎ帰国の途へ。 〈機中泊〉 ㊟ ㊠ ㊡
13 東京	■午前、成田空港到着。入国、通関後、解散。

※ヒンドゥー教の寺院は、神殿内部の至聖所には異教徒は入れませんのでお含みおきください。



ラーメーシュワラム・鉄道



ミナークシー寺院



ハンピ遺跡

ホイサレーシュワラ寺院

イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇タイ国際航空、エア・インディア、スリランカ航空。

●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加料金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までに申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドをつなげた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てしており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパの部屋では、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、ホテルにより広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけません。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。
- 旅行代金のお支払い
- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円） 50,000円
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	15万円以上 30万円未満 15万円未満	30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加料金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

- 同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加料金について
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人で部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加料金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年9月13日を基準としております。旅行代金は2024年9月13日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話をさせていただきます添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。